

学科・コース	修業条件 修業年限	主要資格(試験)	学習概要
Web情報学科	高卒以上 2年	<ul style="list-style-type: none"> <li>ITパスポート試験</li> <li>情報処理活用能力検定試験</li> <li>Webクリエイター能力認定試験</li> <li>Javaプログラミング能力認定試験</li> <li>Webデザイナー検定試験</li> </ul>	<p>Web情報学科は、ソフトウェア開発やWebシステムの構築に携わるエンジニアを育成する学科です。基礎としてはITパスポートに対応した情報知識、Java言語を中心としたプログラミング手法、Webページ制作手法とそれに付随するアプリケーションのオペレーション技術習得を目標とします。</p> <p>応用分野として、Androidのネイティブアプリケーション開発、Webシステムにおけるサーバサイドプログラミング、およびサーバ構築、運用などを中心に学習します。</p> <p>そしてイベントや卒業制作を通して、技術だけではなくエンジニアとして必要な心構えを持った学生を育てています。</p>
放送映像学科	高卒以上 2年	<ul style="list-style-type: none"> <li>映像音響処理技術者資格認定試験</li> </ul>	<p>放送映像学科は、1年次は全ての学生が、番組制作の基礎知識としてスタジオ実習(カメラ・音声・照明など)と編集(リニア・ノンリニア)を実習中心に学びます。その他、電気基礎や番組企画や演出についても学びます。また、2週間から1か月ほど日本テレビの番組制作現場を中心としたインターンシップも授業として行っています。</p> <p>2年次になると、就職に向けて各自の希望職種ごとに役割を分担して、作品作りの実習授業を行っています。</p>
TVディレクター 学	高卒以上 2年		<p>TVディレクター学科は、テレビ番組を制作するプロデューサーやディレクターを養成する学科です。日本テレビの現役プロデューサーやディレクターをはじめ、制作現場を経験してきた各分野の専門家が、企画・制作・美術・技術・編集などを基本から教えています。また、著作権・コンプライアンスなどの知識や、俳優やタレントのプロデュースを行う芸能マネジメントについても習得するなど、テレビに関わる幅広い実践的な能力を身につけていきます。</p> <p>1学年20人という少人数制で、ほぼ全員がインターンシップとして、日本テレビの制作協力をする番組制作会社で、2週間から1か月程度の現場就業体験も行っています。</p>
電気電子学科	高卒以上 2年	<p><b>【在学中に受験可能な資格の例】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第一種電気工事士</li> <li>第三種電気主任技術者</li> <li>2級電気工事施工管理技士(学科試験のみ)</li> <li>消防設備士</li> <li>ボイラー技士</li> <li>冷凍機械責任者</li> </ul> <p><b>【卒業時に認められるもの】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第二種電気工事士(卒業後免状交付申請が必要)</li> <li>第二種・第三種電気主任技術者(所定の実務経歴が必要)</li> <li>工事担任者(受験時に全種類の基礎科目免除)</li> </ul> <p><b>【卒業後に受験・受講資格の与えられるもの】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>認定電気工事従事者(第二種電気工事士免状取得後)</li> <li>特殊電気工事資格者(5年以上の実務経歴後)</li> <li>1級・2級電気工事施工管理技士(所定の実務経歴が必要)</li> </ul>	<p>電気電子学科は、電気電子に関する知識や技術を学習し、電気電子機器の設計製造、サービス技術、電気設備の設計、施工、保守管理、製造管理、運用に関する業務に従事する技術者を養成しています。</p> <p>電気系の国家資格では取得が難しいとされる、第二・三種電気主任技術者の資格が、卒業後の実務経験で取得でき、さらに第二種電気工事士も国家試験免除で取得できます。また、電話回線工事に必要な、AI・DD工事担任者資格の全種類の基礎科目が免除になります。これらの資格を取得できる学習内容は、各企業から高い評価を得ており、卒業後の確実な就職につながっています。</p>
建築学科 建築科(夜間)	高卒以上 2年	<p><b>【卒業後に受験・受講資格が与えられるもの】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一級建築士</li> <li>二級建築士(専攻科は在学中に受験)</li> <li>1・2級土木施工管理技士</li> <li>1・2級建築施工管理技士</li> <li>1・2級管工事施工管理技士</li> <li>1・2級電気工事施工管理技士</li> <li>1・2級造園施工管理技士</li> <li>インテリアプランナー</li> <li>商業施設士</li> <li>木造建築士</li> </ul> <p><b>【在学中に受験可能なもの】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>インテリアコーディネーター</li> <li>福祉住環境コーディネーター</li> <li>CAD利用技術者</li> <li>消防設備士</li> <li>建築積算士</li> <li>VEリーダー</li> </ul>	<p>建築学科、建築科は、建築技術者に必要な建築全般にわたる基礎知識と資格取得に必要な重要項目や実社会で求められるパソコンの知識とCAD技術を学び、将来、設計や施工など幅広い分野で活躍出来る技術者を養成しています。</p> <p>また、卒業と同時に二級建築士の受験資格を取得できるため、大学より2年早く受験する事が出来ます。一級建築士や各種1・2級施工管理技士の国家試験も認定の実務経歴を経れば受験する事の出来る認可校になっています。</p> <p>その他の様々な民間資格についても、十分に対応できるカリキュラムを用意しております。</p>
臨床工学科	高卒以上 3年	<ul style="list-style-type: none"> <li>臨床工学技士</li> <li>第1種ME技術実力検定</li> <li>第2種ME技術実力検定</li> </ul> <p><b>【臨床工学技士取得後】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>透析技術認定士</li> <li>体外循環技術認定士</li> <li>呼吸療法認定士</li> <li>臨床高気圧酸素治療技師</li> <li>臨床ME専門認定士</li> </ul>	<p>臨床工学科、臨床工学専攻科は、最先端医療を支える生命維持管理装置、人工呼吸器、血液浄化装置、人工心肺装置など高度な医療機器を専門に取り扱う国家資格である臨床工学技士を養成します。</p> <p>チーム医療に従事する一員として、各種医療機器の専門知識はもちろん患者さんが安心して生命を預ける、信頼される人間性を養う教育を行っています。</p> <p>両学科とも一人ひとりの学習状況をつねに把握し、必要に応じた補習、補講を実施して最終目標である国家資格取得まで徹底したフォローを行っています。</p> <p>臨床工学専攻科は理工系や医療系の大学・短大・医療系専門学校で履修した一般教養や理工学の知識をベースにして2年間で効率的に臨床工学を学びます。</p> <p>また、臨床工学技士をめざす教育だけでなく、多種多様な高度医療機器を総合的に管理できる知識を持つエンジニア、さらに研究心と向上心を持った指導的な医療技術者としての素養を培う教育にも留意しています。</p>
臨床工学専攻科 (夜間)	大学・短大・ 高専および 医療系専門 学校(看護・ 検査など)を 卒業した者 2年		
介護福祉学科	高卒以上 2年	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護福祉士</li> <li>上級救命技能認定証</li> </ul>	<p>介護福祉学科では、介護福祉における優れた専門的技能を身につけると共に、介護を必要とする多様な人々にとって心の拠り所と成り得る人材を養成します。そして、卒業時に介護福祉士国家資格取得のための受験資格を得ることが出来ます。</p> <p>『社会人として通用する基礎的学力の向上』、『介護福祉士として基礎となる知識・技術の徹底した習得』、『専門職としての高い倫理観と根拠に基づいた専門性の発揮』、『社会を包括的に捉える広い視野と個々の使命の自覚』、『100%の資格取得・100%の就職』といった目標を掲げ、学生の自主性を育みながら、一人ひとりに適した丁寧できめ細かな教育を行っています。</p> <p>授業は、経験豊富で面倒見の良い専任教員をはじめ、様々な分野の現場で活躍中の専門性豊かな講師陣が担当しています。</p> <p>体験型の校外学習なども積極的に取り入れています。</p> <p>また、介護実習では、8ヶ所にわたる多様な介護現場の体験が出来ます。実習の多さは介護の実践力や対応力を確実に養うことができ、就職先の選定にも大変役立っていると、在校生や卒業生からも好評です。</p>
ケアキャリア養成科	高卒以上 1年	<p><b>【在学中に取得できるもの】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>介護職員初任者研修修了証明書</li> <li>介護福祉士実務者研修修了証明書</li> <li>同行援護従業者養成研修修了証明書</li> <li>福祉用具専門相談員</li> <li>上級救命技能認定証</li> <li>医療コミュニケーション</li> </ul> <p><b>【在学中に受験可能なもの】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>福祉住環境コーディネーター</li> <li>介護保険事務管理士</li> <li>日本語検定</li> </ul>	<p>ケアキャリア養成科では、介護を学ぶことにより、人との関わり方を知り、コミュニケーション力を養います。また「人の支えになる」という気持ちが自然と芽生えてきます。</p> <p>数々の資格を取得しながら、自分を見つめ、自分を活かせる場へのチャレンジを積極的に行います。</p> <p>就職を前提とした企業実習・インターンシップを実施するとともに、キャリアコンサルタントによる個別指導も行われており、確実な就職を目指します。</p> <p>「介護ロボット」についても学び、校外授業やイベントを通し先進技術を体験します。</p> <p>留学生は「日本語」が必須となっており日本語検定の上位合格を目指すことにより、学習の基礎固めをします。</p>